



平成30年 7月号



ツイッターとフェイスブック

平成28年5月から、日立市生活安全課と共同運用を開始して2年がたったSNSですが、6月20日にフォローが、ツイッターは400人、フェイスブックが300人になりました。

ツイッターのバナー

画像をつけてよりあなたらしく

ツイート 871 フォロワー 400 リスト 0 モーメント 0

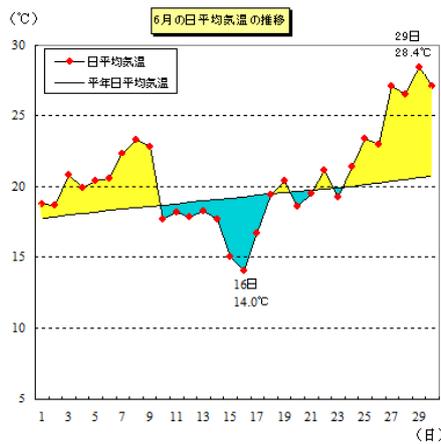
日立市の防災と天気

ツイート ツイートと返信 メディア

朝の天気予報や災害時には防災情報が投稿されます。ゆっくりと増えてきました。が、もっと利用されるように、情報を工夫していただきます。ぜひ御利用ください。

6月の気候

6月は、平均気温が20・6度と平年よりかなり高く、6月29日の日平均気温は6月として最も高く、最高気温33・2度は6月として3番目に高い気温となりました。梅雨の期間が短かったため、日照時間は142・8時間と平年の1・2倍でしたが、降水量は145・5ミリと平年より少なくなりました。



1カ月予報 (気象庁発表)

7月は、平年に比べ曇りや雨の日が少なく、気温は平年より高く、特に前半はかなり高い見込みです。日照時間は平年並か多く、降水量はほぼ平年並と予想されています。

日々の日立市の天気予報は、天気相談所から毎日発表しています。

天気相談所のあゆみ

天気相談所の歴史4

予報業務許可の取得
1952年(昭和27年)の天気相談所開設と時を同じくして、気象業務法という法律が誕生しました。この法律は、気象業務に関する基本的なことを定めたもので、気象庁(当時は中央気象台)が行うことや気象庁以外の気象業務も記載されていました。

天気の用語の基礎知識

梅雨明け

晩春から夏にかけて雨や曇りの日が多く現れる期間が終わる頃をいいます。日立市を含む関東甲信地方の梅雨明けは7月21日ごろとなります。2018年の梅雨明けは6月29日と平年より2日も早く、過去もっとも早い梅雨明けとなりました。

梅雨の時期は、秋頃に再度検討され、日時が変わる場合もあります。実際、2017年は梅雨明けの日は、当初の発表の日から13日早く変更されています。

神峰の山から

6月の台風と台風の裂け目に、演劇を鑑賞してきました。日常を大切にしていきたいと考えさせられた楽しい舞台でした。演劇と言えば、2年前になりますが、天気相談所を取材した、演劇が上演されました。東京にある気象予報士による劇団、「お天気しるべ」による、その名も「天気の相談所」という題名です。内容はフィクションですが(本当だったら大変です)、細かいところは、取材されたところが活用されていました。

映像を頂いたので、興味がある方は天気相談所までお気軽にどうぞ。